

ぼくはクレヨン、わたしはえのぐ

6/29 [土] ①10:30~12:00 ②14:00~15:30



ぼくはクレヨン、服もカラダもキャンパスさ。
わたしはえのぐ、手も足もふでにしちゃうよ。
今日は「何を描くか」は忘れてください。
おっきなおっきな紙の上、自分のいろをひろげよう!

- 対象 3歳以上の子どもとその保護者 (2人1組)
- 定員 各回10組
- 参加費 3000円/組 (画材費込)
※きょうだいや保護者の方は1人1500円で追加参加可能
- 申込締切 6/5 [水]

申込先



Play Art Track

(移動型アートワークショップ事業)

相澤奈那 (造形講師、こどもアート共「atelier
なないろ」主宰) を中心に活動中。評価や比較
をせず、アートを楽しんでほしい!そんな想いで場を
ついています。

認知症が身近になるアートのじかん

～認知症きほんの「き」～

7/6 [土] 13:30~16:00



未知のものや関係が薄いことほど人は不安を抱きやすいもの。けれど、
正しく知り心で感じることで、視野はあかるく広がりはじめます。誰でも楽し
めるアート表現と肩の力を抜いた対話を通して「認知症」を身近に感じて
みませんか? 蜜蝋クレヨンの優しい風合いやコラージュでの表現プロセス
も味わいながら、ご自身や大切な人にとってお守りになるようなひとときを。

- 対象 18歳以上
- 定員 20名
- 参加費 1500円 (画材費込)
- 申込締切 6/6 [木]

申込先



高橋 恵子

(介護福祉士、アートワーカー、イラストレーター)

家族が認知症になったのをきっかけに認知症介護
に携わり、介護士として18年勤務。同時にアート
ワークを学び、現在も、高齢者や認知症がある
人たち、そのご家族と共に描いている。

〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8

Tel. 043-221-2311

<https://www.ccma-net.jp>

イラストレーション: しらいし のこ

中面・裏表紙デザイン: 上田美里

千葉市美術館
Chiba City Museum of Art



千葉市美術館

ワークショップパートナーによる

ワークショップ プログラム

2024年 5, 6, 7月

対象: 3歳~大人まで

Chiba City Museum of Art

ワークショップに参加しませんか？

千葉市美術館では年間を通してさまざまなワークショップを開催しています。

ビビッとくるものを見つけたら、ぜひ気軽にご参加ください！

※定員に満たない場合には追加募集をすることがあります。
※複数のプログラムにお申し込みいただくことも可能です。



ワークショップ ご参加までの流れ

- ① ホームページからお申し込みください。
- ② 美術館と各ワークショップの講師から詳しい案内メールが届きます。
※抽選の場合は当選者のみご連絡します。
- ③ 当日、必要なものを持って美術館へ！



※申込締切日などはイベントごとに異なります。詳細はホームページにてご確認ください。
※すべて事前申込制になります。※参加費はすべて税込です。※定員を超えた場合には抽選となります。
※掲載されているワークショップはすべて、千葉市美術館5階ワークショップルームにて開催します。

みんなでつくるスタジオって どんなところ？

自分の得意なことや好きなこと、ワクワクすることをみんなが持ち寄ることによってつくられていくクリエイティブなスペースです。そこに参加する人たちによって多彩な表現が生まれる場となり、人と人、アートと人、地域と美術館がつながるプロジェクトが展開していきます。

ワークショップパートナーについて

これまで地域で独自にクリエイティブな活動をしていた人たちが、新たに登録パートナーとして美術館の中に活躍の場を広げます。ワークショップパートナーは美術館とタッグを組み、それぞれの専門性が光る体験の場を企画。幅広い年代の人たちへ、魅力的なプログラムを届けていきます。

※応募方法など詳細はホームページにてご確認ください。▶



千葉市美術館への アクセスはこちら▶



※予定が変更になる場合があります。
最新の状況はホームページをご確認ください。

アートをあそぶてつがく対話 ～「つままない」ってどういうこと？～

5/6 [月・祝] 10:30～12:45



「つままない」って言葉が口から出るのってどんな時？そもそも、なんで「つままない」って思うんだろう。対話や作品鑑賞を通して、自分とみんなの「つままない」を知ると、今まで気づかなかった「？」や「！」に出会えるかも!?モヤモヤと発見を楽しみながら思考を深める、そんな「アート」と「問い」をあそぶ旅へでかけよう！

- 対象 小学生以上の子どもとその保護者(2人1組)
- 定員 7組(14名)
- 参加費 1200円/組(大人は要常設展観覧券)
- 申込締切 4/27 [土]



TOITOY
(てつがくワークショップ)

「問いをあそび、おもしろがる」TOITOYは、いつもみんなの隣にある「なんで？」を、対話をしながらじっくり自由に考えるワークショップです。

ちょっと飛び出すしかけ豆本 ～おいしい4場面をつくろう～

5/26 [日] ①10:15～13:00 ②14:30～17:15



手のひらに乗る小さな本づくりにチャレンジ!果物やスイーツ、ハンバーグやお寿司などおいしいような食べ物の紙パーツを選びイメージを膨らませていきます。ちょっとだけ飛び出すしかけも作って、ページを開いたら笑顔がこぼれちゃう、世界で一冊の豆本に仕上げましょう。ミニチュア好きな大人の方も楽しめるプログラムです。

- 対象 小学3年～大人 ※4年生以下は要保護者同伴
- 定員 各回10名
- 参加費 1000円(画材費込)
- 申込締切 5/12 [日]



服部エリカ(豆本と消しゴムはんこ作家)

食べ物や動物、四季折々のモチーフを使った豆本と消しゴムはんこを中心に制作しています。主な活動場所はミネ、クレーマでの作品販売、イベント出展。千葉市生涯学習センターや公民館でのワークショップも開催。

カラダでしゃべろう・カラダできこう ～はじめてのパントマイム体験～

6/23 [日] ①10:30～12:00 ②13:30～15:00



言葉や道具を使わずとも多彩な表現ができるパントマイム。身体ひとつで楽しく遊び、たくさんの人とつながることもできる。カラダは何を感じているかな、何を表現したがついているかな、自分のカラダと仲良くなってみよう。アートにも触れてさらにイメージを広げ、大人も子どもと一緒に豊かな時間を過ごしていこう。

- 対象 小学生～大人 ※見学のみは不可
- 定員 各回30名
- 参加費 1500円
- 申込締切 6/16 [日]



山田とうし(パントマイミスト)

大道芸から舞台芸術作品としてのパントマイムまで幅広い表現活動をしています。全国各地・海外での公演活動や、演劇専門学校や大学での講師活動もしています。

